

薬だつ知識

毎日のように新型コロナウイルスのニュースに触れ、いつどこで出会うか分からないウイルスに不安を抱く日々が続いています。なぜ私たちは不安を抱くのでしょうか。その理由の一つに「目に見えないから」ということが影響しています。原発事故などの放射能に不安を抱くのも同じ理由だと思われ

健康に害を及ぼす目に見えないものは、水、食べ物など私たちが日々口にする物の中に存在する可能性があります。そのため、検査を行い、その存在の有無や安全性をチェックしていかなければなりません。

発育段階の幼児や小中学生は有害な物質の影響を受けやすいので、さらに細やかなチェックが必要です。そこでも園や全ての小中高校には担当の学校

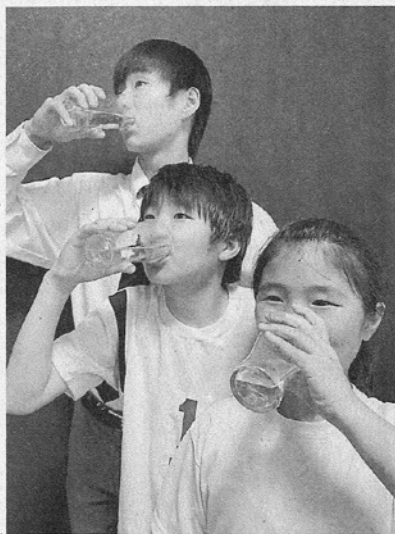
薬剤師会が定期検査

42. 水の安全

薬剤師が配置され、教室の空気や水、給食室などの検査を行っています。水質は季節や天候にも大きく左右されるので、日々の点検が欠かせません。井戸水や飲用の温泉水などは特にその必要があります。実際、私も貯水槽を検査して、桜島の灰が堆積していたことがあります。

例えば私たちが毎日口にして

いる水。その水の中に健康に害を及ぼす細菌や化学物質は決して存在してはいけません。ですが、蛇口や水道管、貯水槽、高い建物の給水用タンクなどが衛生的に保たれていなければ、大



小中高校では学校薬剤師が配置され、水の安全を守っている

「令和3年4月13日（火）掲載（42. 水の安全）」